

東部・西部医療センター 大学病院化のお知らせ

2021年4月に名古屋市立東部医療センター・西部医療センターの大学病院化を予定しています。名古屋市立大学病院とあわせた3病院を一体的に運営することで、約1,800床の病床を擁し、国公立大学病院では全国最大の大学病院群となります。これによって、より適正な医師らの配置や、各病院の特長を伸ばした機能分担が可能となり、医療提供体制および専門・先進医療機能の強化が図られ、市民ニーズに応じた、よりの確かつ最高水準の医療を継続的に提供します。また、約1,800床を活かした多様な症例による臨床研究の推進や、臨床実習などを通じた医療人の育成を行うことに加え、東部・西部医療センターからも教員化した医師を地域の医療機関へ派遣します。地域連携を一層深めることで、より多くの市民の皆さまに高度で安全な医療を提供します。

愛知県と県内4大学の新型コロナウイルス感染症対策に関する協定を締結しました

名古屋市立大学は、愛知県及び愛知県内において医学部および病院を有する3大学（国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学、学校法人藤田学園（藤田医科大学）、学校法人愛知医科大学）と、「新型コロナウイルス感染症に関する連携と協力に関する協定」を締結いたしました。

名古屋市立大学をはじめとする4大学は、新型コロナウイルス治療を専門とする県立愛知病院への医師派遣などの協力を行っており、今後さらなる連携・協力を行ってまいります。

2020年11月15日（日）、愛知県公館において行われた協定締結式においては、大村秀章愛知県知事から、「第三波とも言える感染拡大の状況にオール愛知で乗り切りたい」との挨拶がありました。



協定締結式の様子

来院するみなさまへお願い

来院時のお願い

- 来院する際は、マスクの着用にご協力ください。
- 赤外線サーモグラフィーによる検温、入退館時の手指消毒もしくは流水による手洗いをお願いします。
- 平日は、7：45以降に正面玄関からお入りください。
また、3日以内に発熱のある患者さんや濃厚接触者の方は玄関職員にその旨をお伝えください。

面会禁止のお知らせ

- 厚生労働省の指針に沿い、当面の間、面会を禁止させていただきます。
以下の場合に限り、ご家族に限り1名までの入館を許可しています。入館される場合には、病棟・中央診療棟1階防災センターにて毎回入館受付を行ってください。また、病棟にご用の際は入口のインターホンでお知らせください。
- ▶ 付添いが必要と医師が判断した場合
- ▶ 医師や職員から来院依頼があった場合
- ▶ 入退院時の付添いをする場合
- ▶ 必要物品の受け渡しをする場合（入館は15分程度に限る・病棟内へ入ることは出来ません）

ご寄附のお礼

名古屋市立大学病院における新型コロナウイルス感染症対策に対し、多くの企業、団体及び個人の皆さまより心温まるご寄附をいただきました。

職員一同、心より感謝するとともに、お礼申し上げます。今後もより一層の感染症対策に取り組んでまいります。

病院長 小椋 祐一郎

2020年2月9月～12月のご寄附一覧

幸和産業株式会社 様	エム・エフコンサルタント株式会社 様	名古屋ショークース株式会社 様
いわま歯科クリニック 様	東洋羽毛東海販売株式会社 様	ワダコーヒー株式会社 様

上記のほか、法人1社、個人の方1名よりいただいたご寄附など、2020年9月から12月末までに合計8件のご厚意を頂きました。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さくらほっと NEWS vol.54 令和3年春号



JMIP受審に関わったみなさん

JMIPの認証を取得しました！………2

名市大病院のチカラ Vol.22 ……………3

東部・西部医療センター 大学病院化のお知らせ…4
愛知県と県内4大学の新型コロナウイルス感染症対策に関する協定を締結しました

来院するみなさまへお願い

ご寄附のお礼

地域の医療機関と名古屋市立大学病院との連携

—— 当院の外来診療は予約制です。 ——

かかりつけ医療機関からご予約いただきご受診ください。



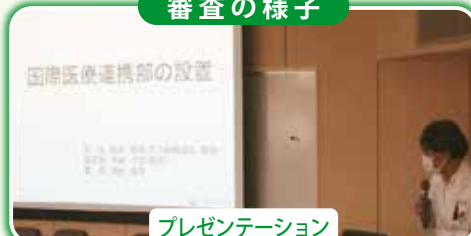


JMIPの認証を取得しました！ Japan Medical Service Accreditation for International Patients

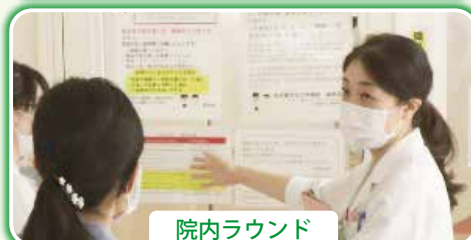
国際医療連携部

2020年10月21日(水)、22日(木)の2日間にわたり、JMIPの訪問調査を受審し、2021年1月25日付で認証を取得しました。

審査の様子



プレゼンテーション



院内ラウンド

JMIPとは!?

JMIP＝外国人患者受入れ医療機関認証制度。多言語による診療案内や、異文化・宗教に配慮した対応など、医療機関の外国人患者の受入れに資する体制を第三者的に評価する制度です。訪日外国人、在日外国人等すべての外国人が日本の医療サービスを安心・安全に享受できる体制の構築を目的として創設されました。

What is JMIP

Abbreviation for "Japan Medical Service Accreditation for International Patients."

This program is a third-party evaluation system for medical institutions that accepts foreign patients, such as multi-lingual medical guidelines and intercultural/religious procedures. The purpose is to provide a safe and secure medical institution for all foreigners in Japan.

何谓JMIP

「日本国際患者医疗服务认证」の缩写。该项目为医疗机构接受外国患者的第三方评估系统，如应对多种语言的医疗指南和跨文化/宗教的制度等，创建目的是为了所有外国人都能在日本享受安全・安心的医疗服务系统。

何が変わった?

外国人の患者さんにとっても、日本人の患者さんにとっても、安心して受診していただけるよう、以下の取り組みを行いました。

◆医療通訳対応タブレットの導入

日本語も表示されるので、聴覚障害のある方にも使用できます。

◆院内の案内図の多言語化

主要案内図を日本語・英語・中国語表記にし、色調をかえることにより、視覚障害のある方にも対応しました。また、トイレの表示サインを改修し、場所がわかりやすくなりました。

◆英語表記の名札と外国語対応可能スタッフの目印を作成

スタッフの名前が分かるよう英語表記の名札を作成しました。外国語対応可能なスタッフは、目印のシールを貼っています。

◆宗教等により制限される食事等への対応

摂取が制限される食材をはじめ、アレルギー対応するために、国籍にかかわらず、わかりやすいイラスト付きの資料を作成しました。

◆外国語ホームページのリニューアル

英語・中国語のホームページをリニューアルしました。

国際医療連携部からのメッセージ

国際医療連携部は、外国人の方が安心して受診できるようサポートを行っております。医療通訳に対応したシステムも導入しておりますので、ぜひご利用ください。

多言語化された院内の案内

11 1階外来受付
1st Floor Outpatient Reception 1 楼门诊受理

総合案内
Information 综合问讯处

外来会計
Cashier for outpatients 门诊收费

① 文書窓口 Document Corner 資料窓口
② 新来受付(診療予約のある方) First visitor's Reception (with appointment)
③ 新来受付 First visitor's Reception 初診受理
④ 診療券交付窓口 B/Cashier Cardpayment Cashier 診療券・診察料
⑤ 会計窓口 Cashier 收费窓口
⑥ 計算受付 Billing Counter 結算受理

案内図



トイレ前

名市大病院のチカラ Vol.22

脳神経機能再生センター 神経障害を抱える患者さんへの集学的治療を目指して

2020年11月1日付で、脳神経機能再生センターが開設されました。当センターは治療介入や社会的資源など生活環境サポートを患者さんに即した形で提供し、生活の質を少しでも向上させていただくことを目的としています。

パーキンソン病、認知症および動脈硬化・不整脈に伴う脳梗塞などの神経疾患では、認知機能、手指機能や歩行機能の障害による生活の困難感(生活の質の低下)が生じます。パーキンソン病治療では1980年代から、多くの治療薬が開発されました。現在では、薬物治療により発症後10年前後に渡り生活の困難感を感じることなく生活が可能です。しかし、進行期になると薬剤が効かなくなり、治療に伴う異常運動も現れます。この症状に対して、外科的治療法(脳深部刺激療法)やL-DOPA腸管内持続投与法(注1)を行うことが可能になりました。また、早期からの微量電流刺激によるリハビリテーション介入が、機能維持に有効であることが科学的に確認されました。その他、脳梗塞後の痙攣に対するボトックス治療(注2)も可能になっています。

脳神経機能再生センターでは、脳神経内科・脳

神経外科・リハビリテーション科・看護部・ケアワーカーが協力して、神経障害を有する患者さんへの集学的治療を目指します。受診を希望される方は、かかりつけの医師にご相談ください。

紹介先(外来診療)

脳神経内科	松川則之 教授	木曜初診
脳神経外科	岡 雄一 講師	木曜パーキンソン病外来
リハビリテーション科	植木美乃 教授	木曜外来



脳神経機能再生センターのみなさん

注1 専用ポンプとチューブを使って薬剤の吸収部位である小腸に直接持続的に送り届ける治療法

注2 ボツリヌス菌が作り出すたんぱく質(ボツリヌストキシン)を成分とする薬を筋肉内に注射することで筋肉の緊張を抑える治療法

中央放射線部 質の高い放射線診断・治療を安全に提供します

中央放射線部には、X線撮影やCT・MRIなどの撮影、放射性医薬品を使用した形態・生理機能検査および内用療法等を担当する撮影技術係とX線・γ(ガンマ)線・電子線による放射線治療を担当する治療技術係があります。

撮影技術係においては、2020年12月にCT装置1台が高速撮影・低被ばくと進化をとげたSOMATOM Forceに更新されました。これにより心臓検査や小児撮影に対して従来より精度の高い画像情報の提供が可能となりました。

治療技術係が担当する放射線治療は、手術・化学療法(抗がん剤治療)と並ぶがん治療の3本柱の1つで、がんを切らずに治し、臓器の機能を温存できることが特徴です。病巣部に対し、正確に放射線を集中し正常臓器の被ばくを少なく抑えた高精度放射線治療を2004年より施行して来ました。2018年より治療部門を「高精度放射線治療センター」として組織し、さらなる充実を図っています。高性能な放射線治療装置と高い

専門性を持つスタッフによる患者さんにより優しい、非侵襲的な放射線治療を高い質で安全に提供しています。

また、当院は公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価認定3rdG:Ver.2.0『3.2.2放射線治療機能を適切に発揮している』において最も高い評価を取得しており、皆様に安心して放射線治療をうけていただけます。



中央放射線部のみなさん